

R6 江別市立大麻東中学校区 小中一貫教育グランドデザイン

◆中学校区の「めざす子ども像」



◆中学校区における中期目標

自己実現を図りながら、よりよい地域の創り手としての素地を身に付ける子どもの育成

◆各段階の指導目標と指標

幼保こ小連携	小1～小4	小5～中1	中2～中3
	「社会性の基礎を身に付ける」	「他律から自律へ・責任の全う」	「未来を切り拓く知性を磨く」
	<ul style="list-style-type: none"> ●学習に必要な技能・ルールの指導 ●読み書き指導・身体機能の育成 ●支援を要する児童への早期対応 	<ul style="list-style-type: none"> ●宿題と家庭学習の両立、移行を図る ●教科担任・乗り入れによる意識の向上 ●事実・具体から理論・抽象へ 思考を鍛える ●望ましい人間関係の構築に向けた指導 	<ul style="list-style-type: none"> ●自ら学び続ける習慣の定着を図る ●自己選択・自己決定の力を磨く ●チームの力を作り出す習慣付け ●自治活動を通じた自己有用感の高揚 ●自己実現に向けた気力の充実 雰囲気醸成
「担い」「認め合う」ことで自他を尊重する態度を育成する			

友達や先生の考えを聞いて、自分の考えを深めている。85%

命や人権の大切さを理解して言動に表せている。95%

挨拶や会話など心身の健康につながることを大切にしている。90%

教育課程部

- 資質・能力の重点化
- 課題のある学習内容の共有と年間指導計画への反映
- 各教科等領域の系統性整理
- 乗り入れ指導の検討と実施
- 中学校体験の検討と実施

学力部・体力部

- 学習スタンダードの啓発
- 諸調査結果の分析・共有
- ICT 活用の情報共有
- 自学自習に向けた指導
- 体力テストの合同実施
- 部活動体験の実施

生徒指導部・特別支援教育部

- 生活スタンダードの啓発
- 通学路の安全確保
- 児童生徒の実態把握
- 特別支援学級間の交流
- 児童生徒理解に関する意見交流

児童生徒会指導担当

- あいさつ運動の実施
- 相互の取組の共有
- 文化的行事・作品の交流
- 合同の取組の企画と実施